



平成30年10月30日

各位

会社名 中国塗料株式会社
代表者名 代表取締役社長 植竹正隆
(コード番号 4617 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 友近潤二
電 話 03-3506-5852

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成30年7月31日に公表しました平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成31年3月期の連結業績予想数値の修正

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想(平成30年4月1日～平成30年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	43,000	△300	△200	△350	△5円39銭
今回修正予想(B)	43,170	△237	△64	△505	△7円90銭
増減額(B-A)	+170	+62	+135	△155	
増減率(%)	0.4%	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (平成30年3月期第2四半期)	39,855	2,285	2,465	1,467	22円41銭

(2) 通期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	88,000	200	300	100	1円54銭
今回修正予想(B)	88,000	△500	△200	△500	△7円81銭
増減額(B-A)	—	△700	△500	△600	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	82,980	3,761	3,912	2,447	37円36銭

※上記の第2四半期累計期間及び通期の今回修正予想にかかる1株当たり四半期純利益及び当期純利益の算定の基礎となる株式数は、平成31年3月期第2四半期連結累計期間における期中平均株式数であります。

2. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間について

当第2四半期累計期間においては、前回予想発表時の想定よりも業況が堅調に推移し、売上高、営業利益が予想を上回る見通しとなりました。経常利益については、営業利益の上振れに加え、為替差損益も改善したこと等により予想を上回る見込みです。一方で、一部の海外子会社において、繰延税金資産の取り崩しが発生したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想を下回る見通しです。

(2) 通期について

売上高については、下期も堅調に推移するものと見込んでおり、従来予想から変更はありません。

利益面については、今後も引き続き高収益製品の拡販や製造原価低減、経費削減等の諸施策を実行し改善に努めてまいります。しかしながら、前回予想発表時の想定よりも原材料価格の高止まりが長引く見込みであることや販売価格への転嫁が限定的なものに留まっていること等から、収益改善に至るまでには相応の時間がかかるものとみており、黒字転換は来期以降にずれ込む見通しとなりました。

なお、下期においては、コーポレートガバナンス・コードの趣旨に則って、一部の政策保有株式について売却することを計画しており、それに伴う投資有価証券売却益の計上を見込んでおります。

以上の状況を踏まえ、通期の業績予想について上記の通り修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上